

## 平成24年度献血推進協議会 会議録

開催日時：平成25年3月15日（金） 13時30分～14時30分

開催場所：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階会議室

### 出席者

#### 委員

堀江直茂委員、加藤伸委員、  
永野英世委員（習志野福祉保健センター長代理）、  
菊池修次委員、川崎幸子委員、伊崎正委員、石井伸一委員、豊田朋二委員、  
九谷林太郎委員

#### 千葉県赤十字血液センター

後藤利彦副部長、土屋啓之推進二係長

#### 事務局

田中延佳健康増進課長、鈴木恵子主幹、本間恵係長、鎌田忍行主査

### 議題

1. 会議録署名人の選任
2. 議事録の記載について
3. 平成24年度千葉県献血状況について
4. 平成25年度献血事業実施計画について
5. その他

## 議題1. 会議録署名人の選任

堀江会長

それでは、最初に「会議録署名人の選任について」ですが、事務局説明願います。

事務局

慣例ですと、名簿順としており、今回は、加藤委員と菊池委員にお願いしたいと存じます。

堀江会長

皆さん、いかがですか。

一同

異議なし

堀江会長

それでは、加藤委員と菊池委員にお願いします。

## 議題2. 議事録の記載について

堀江会長

議事録の記載について、事務局説明願います。

事務局

これまでの議事録は概要記載し、発言者名を記載しておりました。

堀江会長

皆さん、今までどおりでよろしいですか。

一同

異議なし

堀江会長

では、そのように事務局で議事録の作成をお願いします。

## 議題3. 平成24年度千葉県献血状況について

堀江会長

事務局 説明を願います。

事務局

2月末現在の実施状況は200ミリリットル献血では130人、400ミリリットル献血では607人で延べ人数737人のご協力をいただきました。千葉県赤十字血液センター（以降「血液センター」という。）

献血の製造および医療機関への供給状況について22年度につきましては、7月から協力者が減少しはじめ、23年1月までは県内だけでは、まかなえず近隣の県から借りていたという状況でした。しかし23年度については3月に東日本大震災が起きたため、協力者が増加したこともあり、1年を通じてほぼ供給することができました。引き続き24年度についてもバランスがとれてきて自給自足が、ほぼできてきています。

なお、現在の状況では、千葉県内で1日当たり800人から900人分の血液が必要です。そのため、県内では6か所の献血ルームと10台の献血車で対応しております。赤血球は採血してから使用できる期間は21日です。さらに、実際に病院に届けられるものは10日から11日が経過したものとなります。そこから計算すると、毎日の献血協力者の確保が必要となります。

なお、献血ルームでは1日当たり80名前後と徐々に協力者が増えており、ベッド数の増加やスペースの拡張を図っております。今後病院などでは増床計画もあるようですので、今後ともご協力をお願いいたします。

豊田委員

資料の中に単位とあるのは1単位あたり200ミリリットルのことですか。

血液センター

はい。400ミリリットル献血1回で2単位となります。

豊田委員

不足分はどこからくるのです。

血液センター

主に東京からです。東京で過不足の調整を行っております。

豊田委員

それは返すのですか。

血液センター

ブロックになっているので東京で調整をし、足りなければ全国から調整をかけます。多い分についてはブロック単位で全国へ供給します。

豊田委員

血液型によって偏りがあると思いますがいかがですか。

血液センター

はがきでのPRなどを活用して、全国規模で無駄がないように調整をかけています。

菊池委員

22年に比べて23、24年は震災の影響でかなり増えていますが、それ以外の要因は考えられますか。

血液センター

通常、採血は屋外に駐車した移動献血車の中に設置されたベッドで実施しております。24年度はショッピングセンターなどを会場として、ベッドを持ち込み、オープン採血という形式で実施しました。これは、屋外に出る必要がなく暑さ寒さなどが影響せず、ベッド脇にベビーカーも置き、スペース的にも広いなど、非常に環境もよく、大変ご好評をいただいております。現在、県内では月に10件ほど行っております。

菊池委員

各ルームのなかでは柏の献血ルームが熱心にPRしているようですが、ノルマの設定はありますか。

血液センター

移動献血車が全体の53%、献血ルームが残りの47%で計画しています。献血ルームではベッド数で按分していますが、柏は移転して間もないのでPRに力を入れているのだと思います。また、津田沼の献血ルームは駅前でのPR活動はできますが、ショッピングセンターの中にあるので、近い場所での宣伝は、あまり大きくできないようです。しかし、大きくPRすることが可能なルームでは、できるだけPRをしてくださいと個々のルームにはお願いしています。

菊池委員

宝くじの売り場ではいろいろなキャンペーンをしていて、人をひきつけるようなパフォーマンスなどを行っているようですが、献血についても若い人が向くようなキャンペーンはできないでしょうか。

血液センター

若年層対策としては徐々にキャンペーンやホームページなどで始まっていますが、けんけつちゃんというキャラクターを使って駅前でのPR、また、フェイスブックなどを使って徐々にですが浸透してきていると思います。千葉県では4月、7月、12月に大学での献血が多くなるので、その時に若い人の血液が不足していると大々的にPRしています。

菊池委員

高校生はできますか。

血液センター

年齢的にはできますが、以前は学校へバスで行っていましたが、最近は授業のカリキュラム等の関係でお願いできる所はかなり減りました。県立高校よりも私立高校の方が協力をいただいている状況です。

菊池委員

献血ルームの周辺校に案内を出すなどはどうでしょうか。底辺が拾えるのではないのでしょうか。以前のクオカードなどは現在では配布できないようで

すが、なにか高校生にとってのわかりやすいメリットがあれば協力してくれるのではないのでしょうか。それがきっかけとなればいいと思います。

血液センター

近隣への案内については、少しずつ、やり始めているところですので、今後についても、着実にやって行きたいと思っています。

豊田委員

成分献血はやっていないのですか。

血液センター

献血ルームでだけ行っております。時間が40分ほどかかりますので、成分と全血の両方やるためにベッド数を増やしているところです。

永野委員

習志野、八千代、鎌ヶ谷で達成率に差がある原因は何ですかと、保健所への問い合わせが過去にありました。この目標は昼間人口の按分と各市の状況によって決まっているのだと思いますが、私としましては、習志野市も八千代市も大学があるなどの要因が一番大きいのかなと思います。血液センターのお考えを教えてください。

血液センター

献血可能昼間人口での按分となっておりますが、県で配分しておりますのでわかりかねる部分が多いというところです。

永野委員

各市町村で状況には違いがあるので一概には言えないと思います。

血液センター

近隣市で配分の調整をしていただけたら、もう少し違う結果になると思います。

菊池委員

住所別の実績にしてもらえばもう少し良くなるのではないのでしょうか。例えば献血ルームでやる人も多いと思います。

血液センター

実施場所での計上となっております。八千代市はふるるガーデンや駅前での実施が多く、習志野市も大学や、どちらも企業が鎌ヶ谷市に比べて多くなっていますので、出勤回数も差が出ている状況です

菊池委員

この数字もやむを得ないということですね。

血液センター

ひとつの指標としてください。ただ、お願いとしましては、企業が可能であれば平日のバス稼働の少ない時に実施できますので、もしご存知であれば

ご紹介をお願いします。

堀江会長

定点の実施はその場所での実績となります。また、原因については考えられる要因も多く絞るのはなかなか難しいということですのでよろしいですね。この議案に関しては、承認いたします。

#### 議題4. 平成25年度献血事業実施計画について

堀江会長

事務局 説明をお願いします。

事務局

実施計画につきましては、移動採血車の稼働を考慮した上で、昨年度とほぼ同時期で計画しました。引き続き、会員や近隣の方への呼びかけをお願いしたいと思います。また、市職員に対しても、今後とも呼びかけていきたいと思ひます。

事務局（鈴木主幹）

鎌ヶ谷市の実施状況につきましては、去年に比べ400ミリリットルが増えたとはいえ、伸び止まりが強く、改めて厳しさ難しさを痛感しております。また今年度におきましては、天候に恵まれず、夏は暑くまた冬は寒いといったことで、思うように協力を得ることができませんでした。震災後は意識が高かったようですが、その震災から2年が過ぎましたので、今後も厳しい状況が続くことが予想されます。また、人が集まる日もあまり増えていないようです。福祉健康フェアでも職員がけんけつちゃんのぬいぐるみをかぶってPRをしましたが、思うように伸びませんでした。25年度につきましては、さらにPRに重点を置きたいと思ひます。配車等、クリアしなければならないこともあります。きっかけというところでは、さきほど若い方へのご意見もいただきましたとおり、いろいろなところへ声をかけていきたいと思ひますので、関係の皆様方のご協力をお願いします。

菊池委員

ずいぶん計画の回数が減りましたね。14回から11回になったようですね。あまり効率が良くないという判断でしょうか。

事務局

産業フェスティバルなどの行事もなくなり、その分の回数減っております。

菊池委員

耐震工事のために実施がなくなりました。

堀江会長

他に、ご意見はありますか。

なければ、この議題については、承認とさせていただきます。

## 議題5. その他

堀江会長

次に、議題5のその他に入りますが、委員の皆様 この際是非にということがありますでしょうか。

よろしければ、事務局、何かありますか。

事務局

今期委員の任期が平成25年7月29日までとなっていますので、それ以降の推薦届を6月下旬頃、送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。また、期日まえに委員の交代等が生じた場合には、鎌ヶ谷市健康増進課までご連絡くださいますよう、よろしくお願いいたします。

血液センター

献血の推進に係るビデオを上映したいと思います。これはテレビのニュースの中で取り上げたものとなりますが、目を通していただければと思います。

内容 3歳で急性骨髄性白血病を発症した子どもとその家族の物語

堀江会長

それでは、これをもちまして本日の会は閉会とします。

閉会